

画 集

つ れ づ れ に

そ の 5

伊 藤 光 男

# 画集

## つれづれに

### その5



2007.12.4  
東大工学館1号館前の大銀杏

in. 2to

## まえがき

---

画集“つれづれに”シリーズも今回で“その5”になりました。1997年に“その1”を出して以来、ほぼ二年に一度の割合で出版していることとなります。このシリーズに特別の目的はありませんが、私の親族、先輩、後輩、友人、知人の方々に、まだ性懲りもなく下手な絵を画き続けていますよーというメッセージです。この3月で80才になり、何時まで続くかわかりませんが、お付き合い願いたいと思います。

スケッチを始めた動機は“その2”のまえがきに記しましたが、1980年のオーストラリア旅行でした。西オーストラリア、パース市のキングスパークで珍しい植物をクレヨンで画いたのがはじまりです。以来、現在に至るまで30年間、われながらよく続いたものだと思います。絵は全くの我流で、いつまでたっても上達しませんが、絵のおかげで人生が少しは豊かになったかなーと思っています。

私の絵は風景スケッチが主ですので、対象を求めて色んな所に出かけ歩きます。もともと、歩くことは好きで、早朝の速足散歩もこの30年毎日欠かしたことはありません。これに加えてスケッチで歩かざるが少しは健康維持になっているのかもしれない。これはという対象を見つけ座り込んで絵を画きながらの気持ちの昂ぶりは特別のものがあります。昔、研究で見出した新事実に興奮し論文原稿を書きながら通じるものがあります。この高揚感を味わうために現場でのスケッチにこだわっていると言えます。

スケッチに出かけるもう一つの理由は、出かけた先々でうまいものを見つける楽しさです。特に、東京には安くて旨い店がたくさんあります。今日はあの店のあれを食べたいので、スケッチは店に近いあそこしようという不純な動機も度々です。しかし、この食べ歩きが、現在車椅子の妻にかわって家事一切を受け持ってい

る私には料理のレパートリーを広げるのに大いに役立っています。

今回“つれづれに その5”に掲載したスケッチは2006年から2008年にかけて画いたものから約50枚をピックアップし年月日順に並べてものです。東京を中心とした風景が主ですが、前半は東京の繁華街、下町など賑やかな所のスケッチが多く含まれています。これは賑やかな下町で6人兄弟姉妹の賑やかな大家族で育った私の生い立ちによる好みで、これからも変わることはないでしょう。しかし、後半は都心の巨木、大樹のスケッチが多くなっています。巨木、大樹に興味を持つようになったきっかけは、私の住んでいる所にほど近い小石川に、戦災にあった椋の老木があることを知りこれをスケッチした時です（No.20の絵）。幸田露伴の旧居跡の道路に椋の大樹があります。戦火で焼けた傷跡が今も生々しく残っていて、支柱で支えられている見るも痛々しい老木ですが、それでも枝葉を空高く伸ばし一生懸命に生き続けているけなげな姿に深い感動を覚えました。それ以来、都心の大樹、老木を探し求めてスケッチをするようになりました。意外にも都心には樹齢数百年をこえる大樹、巨木がかなり残っており、いまでも風雪に耐えながらたくましく生きています。また、これらの木が周囲の住人により大切に守られていることを知りました。なによりも、今、私がこれらの大樹、巨木からエネルギーをもらっています。

最後に、この機会を借りて私の水彩画個展“つれづれに I～IX”について述べさせていただきます。2000年、当時、岡崎国立共同研究機構にいた時、大阪大学教授で分子科学研究所の教授もつとめていた笠井俊夫さんのお誘いで芦屋のアダージョ芦屋ではじめての個展を開催しました（つれづれに I）。それまで個展などおこがましくて考えたこともなく、一体どう

なることやと心配しましたが、アダージョのオーナーの西脇保子さんのご尽力のおかげで思いのほかの盛況となりました。これをきっかけに、それ以後毎年個展を開くようになりました。2001年には分子科学研究所のある岡崎で葵丘倶楽部の主催で“つれづれに II”を開きました。東京に居を移した2002年以後は毎年10月に東京京橋の「ギャラリーくぼた」で個展“つれづれに III～IX”を開いて現在に至っています。今年も10月“つれづれに X”を予定しています。毎回、40点程度の水彩スケッチの小作品を出展しています。ギャラリーは地の利がよく、ゆったりとした広い会場のせいもあり、一週間の会期中に大勢の方々に来場していただいています。最近では記帳者だけで700名を超え、その盛況ぶりにこちらがびっくりしています。多くの来場者から楽しませてもらったとか、感動したという言葉をいただくと、お世辞と分かっている嬉しく、これからも続けたいという気持ちになります。

巻末に個展“つれづれに I～IX”の案内状の絵葉書を掲載しました。なお、画集“つれづれに”シリーズおよび画文集“思い出すまま”は名古屋大学大学院理学研究科、岡本祐幸教授のホームページ

<http://jegog.phys.nagoya-u.ac.jp/~okamoto/Ito/ito.html>

でご覧になれます。

今回も出版にあたりブラザー印刷の岡田光司取締役役にたいへんお世話になりました。厚くお礼申し上げます。いろんな意味で心の支えとなっている妻 民子 に感謝します。

2009年 5月

伊藤 光男

# 目 次

---

まえがき……伊藤光男…… 2

御茶ノ水駅前…… 6

葛飾八幡宮の千本公孫樹…… 7

旧磯野家住宅、小石川…… 8

柴又帝釈天参道…… 9

人形町…… 10

銀座…… 11

神保町…… 12

世田谷ボロ市、代官屋敷前…… 13

浅草…… 14

新宿、甲州街道…… 15

北千住、大黒湯…… 16

渋谷、道玄坂下…… 17

四谷見附…… 18

千鳥ヶ淵、ボート乗り場…… 19

樋口一葉旧居跡…… 20

神田須田町、まつや…… 21

東大、本郷キャンパス…… 22

浅草ほうずき市…… 23

東大農学部正門のシイノキ…… 24

小石川善光寺坂の棕の老樹、戦火の傷跡  
…… 25

本郷一丁目の大クスノキ…… 26

仙台、広瀬川、霊屋橋…… 27

山形県山寺…… 28

元麻布、善福寺の樹齢700年のさかさ銀杏  
…… 29

谷中六丁目、大雄寺の楠を背にした老舗和菓子屋  
…… 30

谷中六丁目、大雄寺の楠…… 31

谷中一丁目の路地のヒマラヤスギ…… 32

目黒不動尊の大銀杏…… 33

紅葉のメタセコイア、小石川植物園…… 34

東大工学部一号館前の大銀杏…… 35

隅田川、佃大橋、佃島ビル群夜景…… 36

東大安田講堂前庭の楠…… 37

佃島、船溜り…… 38

隅田川、吾妻橋…… 39

あじさいと歌舞伎座…… 40

ヒマラヤスギ、新宿御苑…… 41

箱根、宮ノ下駅…… 42

白金台の大銀杏…… 43

雑司が谷、御嶽坂…… 44

日比谷公園、首かけ銀杏と松本楼…… 45

仙台、青葉山より…… 46

仙台、定禅寺通…… 47

学習院大学史料館…… 48

駒沢公園の大コブシ…… 49

白金台プラチナ通のレストラン…… 50

ときわ大橋、伊豆松崎…… 51

松崎伊那下神社の大銀杏…… 52

伊豆、安良里港…… 53

西伊豆、黄金崎…… 54

個展“つれづれに I、II、III”の絵葉書  
……55

個展“つれづれに IV、V、VI”の絵葉書  
……56

個展“つれづれに VII、VIII、IX”の絵葉書  
……57

収録作品一覧…… 58

著者略歴…… 59



御茶ノ水駅前 (2006.1)

サインペン、水彩、F3





葛飾八幡宮（市川市）の千本公孫樹（2006.1）

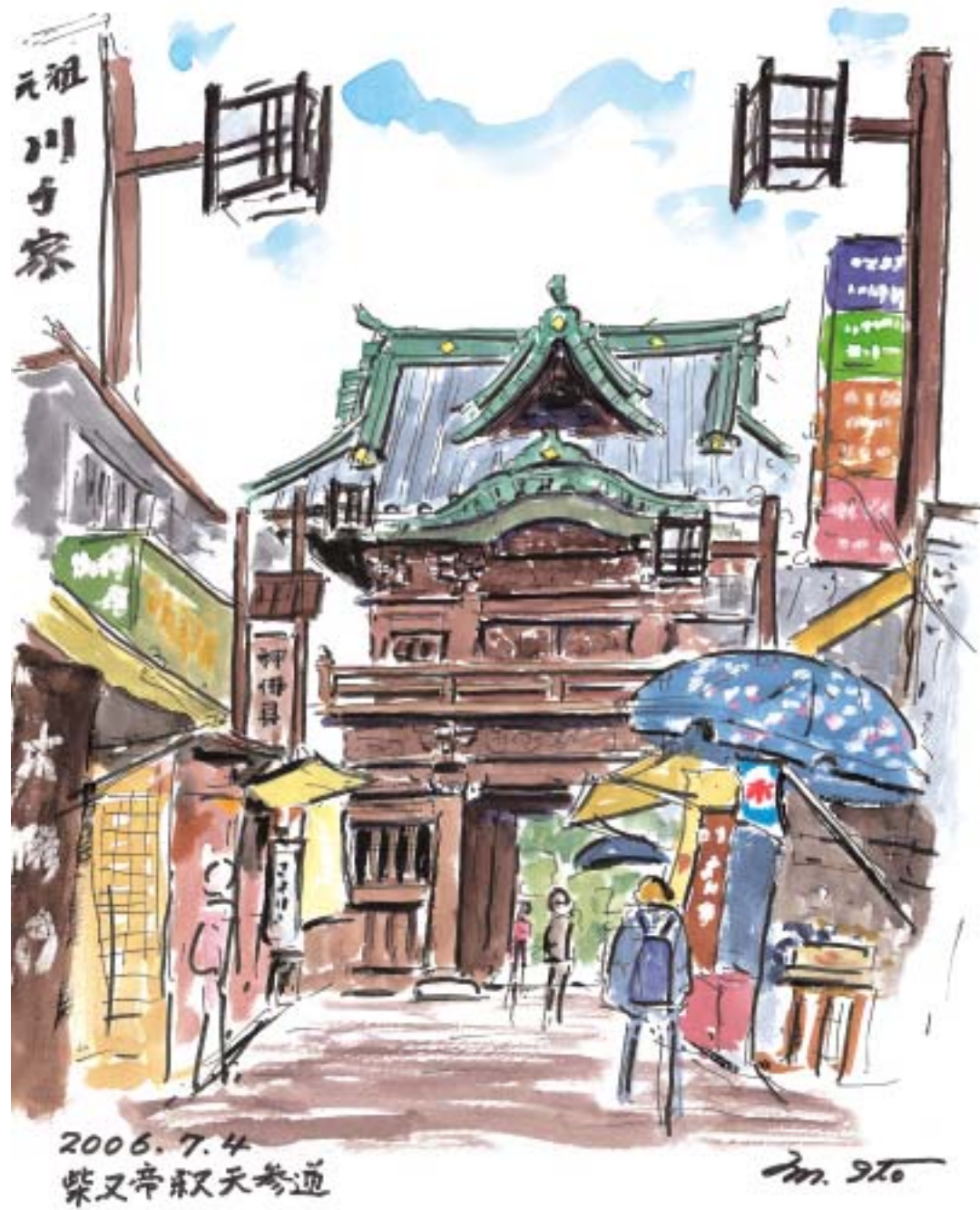
サインペン、水彩、F3





旧磯野家住宅、小石川 (2006.2)

サインペン、水彩、F3



柴又帝釈天参道 (2006. 7)

サインペン、水彩、F3





人形町 (2006.9)

サインペン、水彩、F3



銀座 (2006.9)

サインペン、水彩、F3





神保町 (2006.12)

サインペン、水彩、F3

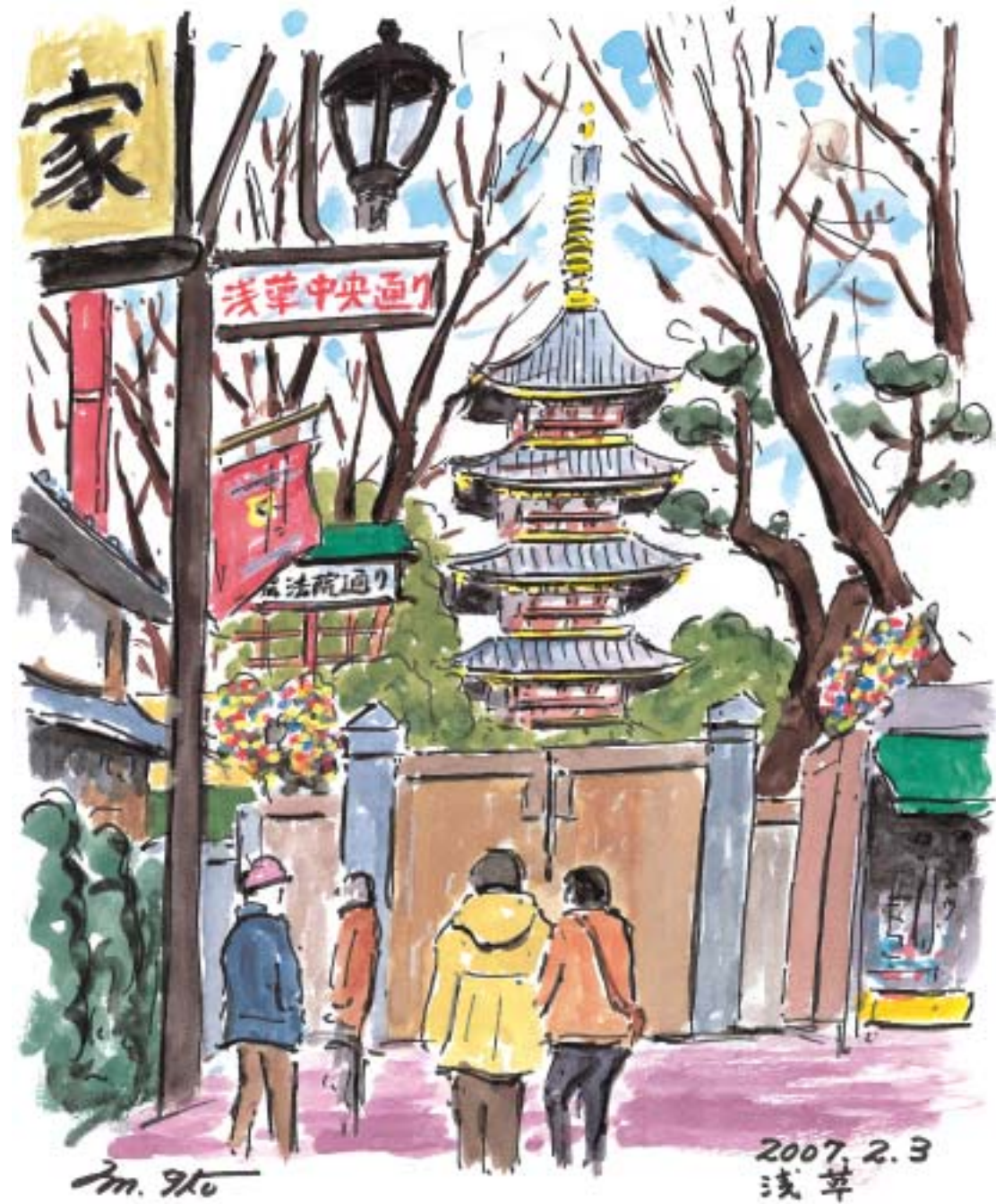


2007. 1. 16  
世田谷ボロ市、代官屋敷前

世田谷ボロ市、代官屋敷前 (2007.1)

サインペン、水彩、F3





浅草 (2007.2)

サインペン、水彩、F3



新宿、甲州街道 (2007.2)

サインペン、水彩、F3





北千住、大黒湯 (2007.2)

サインペン、水彩、F3



渋谷、道玄坂下 (2007.2)

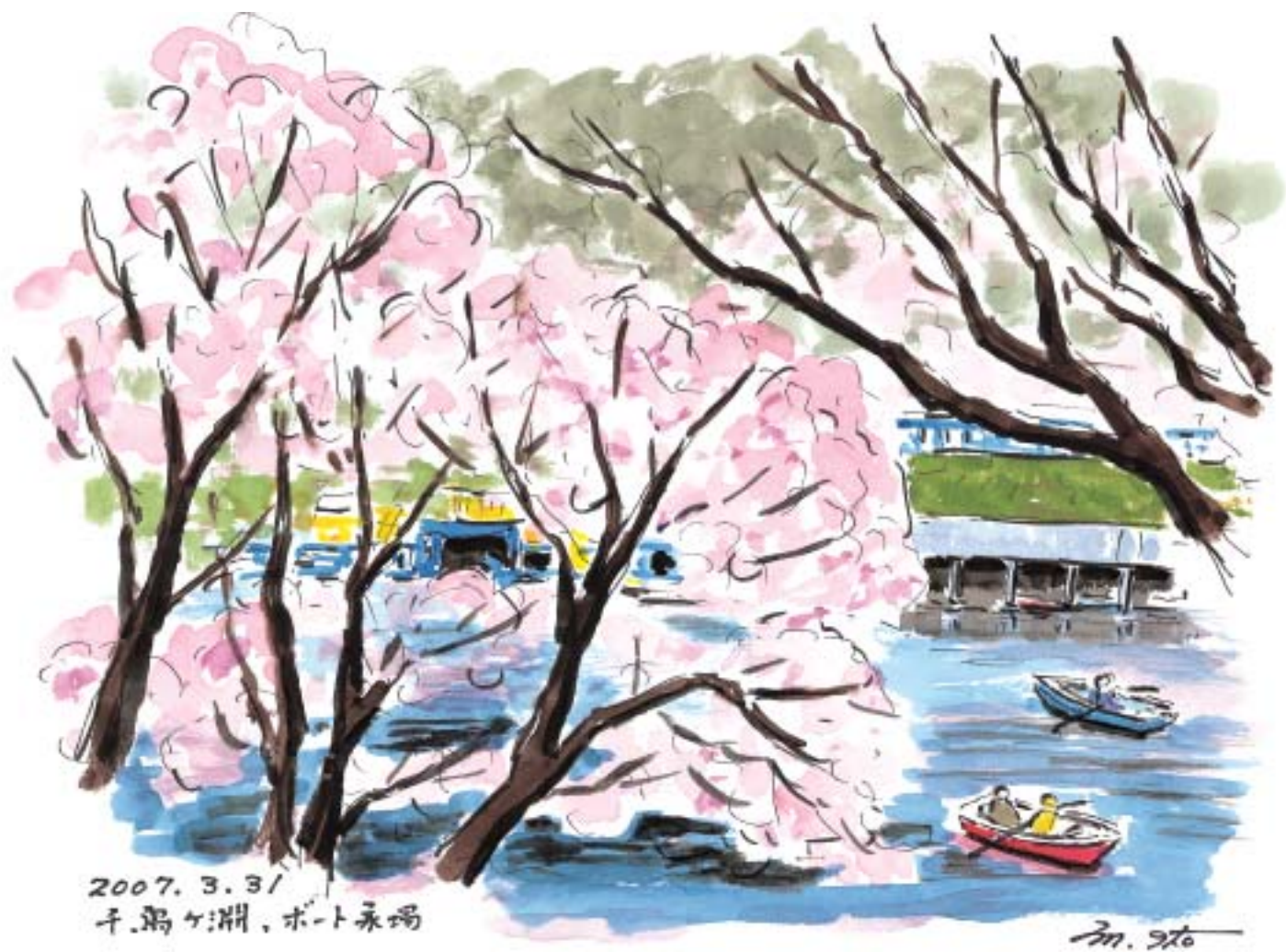
サインペン、水彩、F3





四谷見附 (2007.3)

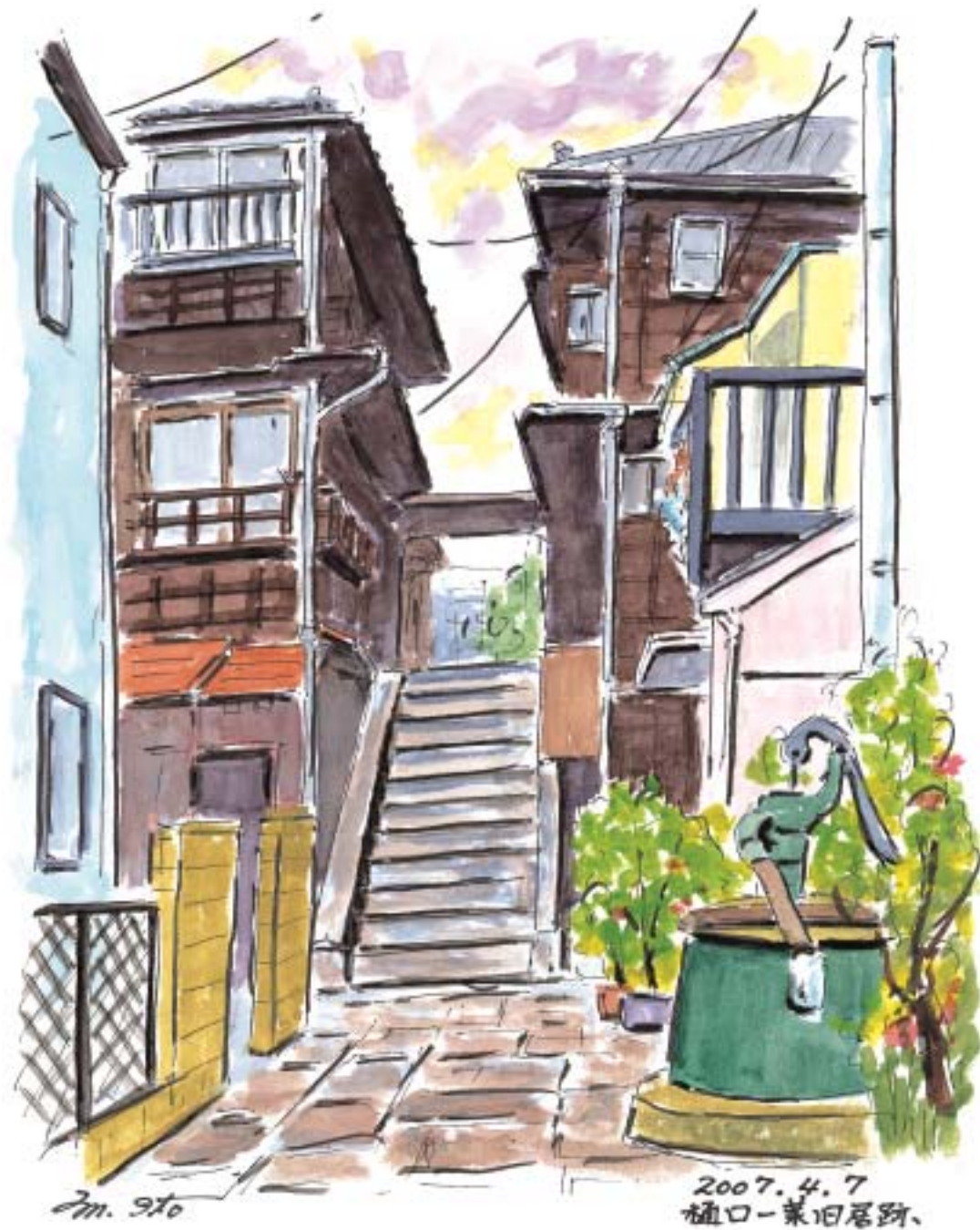
サインペン、水彩、F3



千鳥ヶ淵、ボート乗り場 (2007.3)

サインペン、水彩、F3





樋口一葉旧居跡 (2007.4)

サインペン、水彩、F3



神田須田町、まつや (2007.4)

サインペン、水彩、F3





東大、本郷キャンパス (2007.4)

サインペン、水彩、F3



浅草ほうずき市 (2007.7)

サインペン、水彩、F3





東大農学部正門のシイノキ (2007.8)

サインペン、水彩、F3



小石川善光寺坂の棕の老樹、戦火の傷跡 (2007.9)

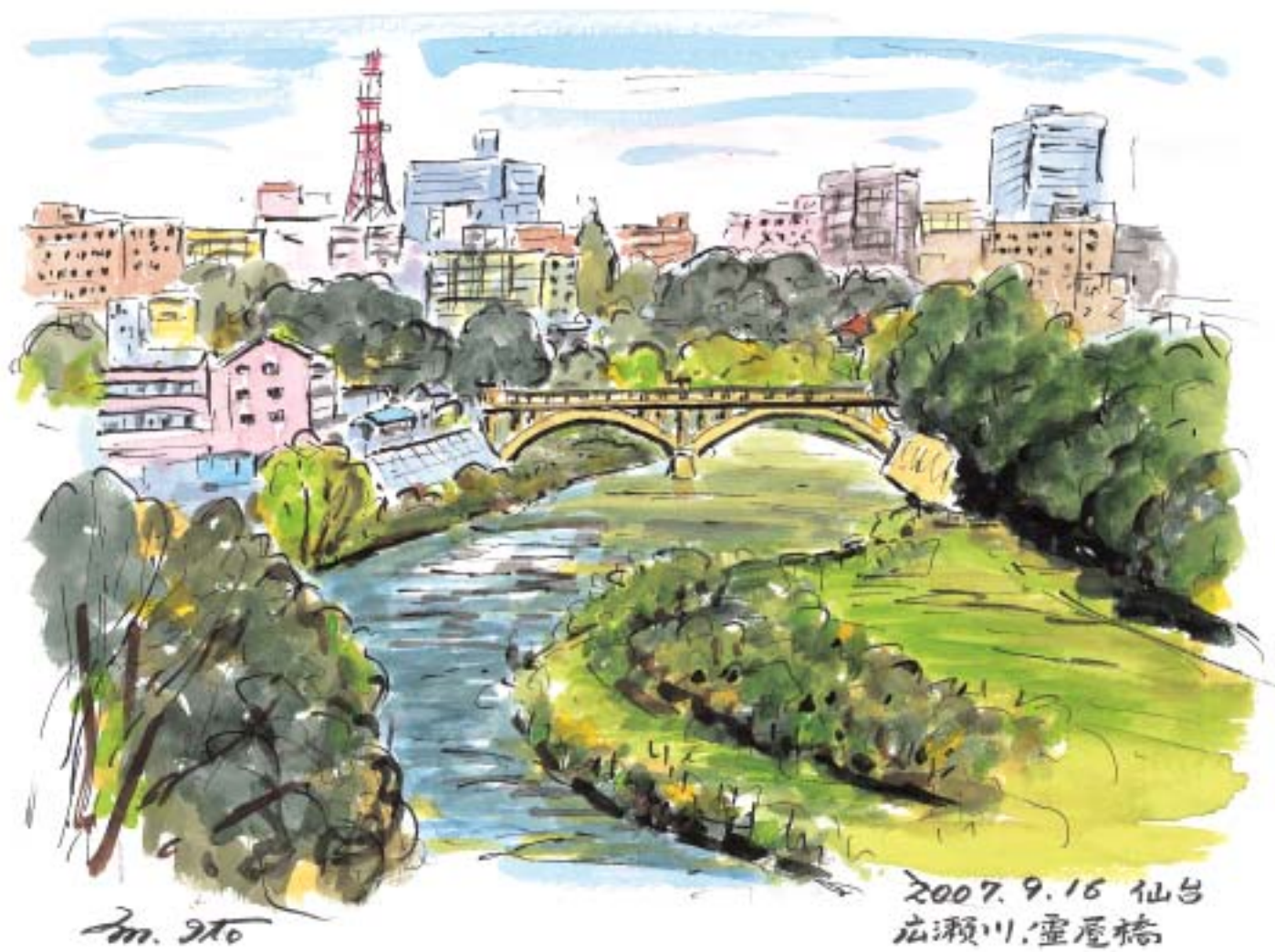
サインペン、水彩、F3





本郷一丁目の大クスノキ (2007.9)

サインペン、水彩、F3



仙台、広瀬川、霊屋橋 (2007.9)

サインペン、水彩、F3





山形県山寺 (2007.9)

サインペン、水彩、F3



元麻布、善福寺の樹齡700年のさかさ銀杏 (2007.11)

サインペン、水彩、F3





谷中六丁目、大雄寺の楠を背にした老舗和菓子屋 (2007.11)

サインペン、水彩、F3



2007.11.20  
谷中6丁目、大雄寺の楠

m. 9to

谷中六丁目、大雄寺の楠 (2007.11)

サインペン、水彩、F3





谷中一丁目の路地のヒマラヤスギ (2007.11)

サインペン、水彩、F3



目黒不動尊の大銀杏 (2007.11)

サインペン、水彩、F3





2007.12.4  
紅葉のメタセコイア  
小石川植物園

m. sato

紅葉のメタセコイア、小石川植物園 (2007.12)

サインペン、水彩、F3



2007.12.4  
東大工学部1号館前の大銀杏

m. sato

東大工学部一号館前の大銀杏 (2007.12)

サインペン、水彩、F3





隅田川、佃大橋、佃島ビル群夜景 (2007.12)

サインペン、水彩、F3



東大安田講堂前庭の楠 (2008.1)

サインペン、水彩、F3





佃島、船溜り (2008.2)

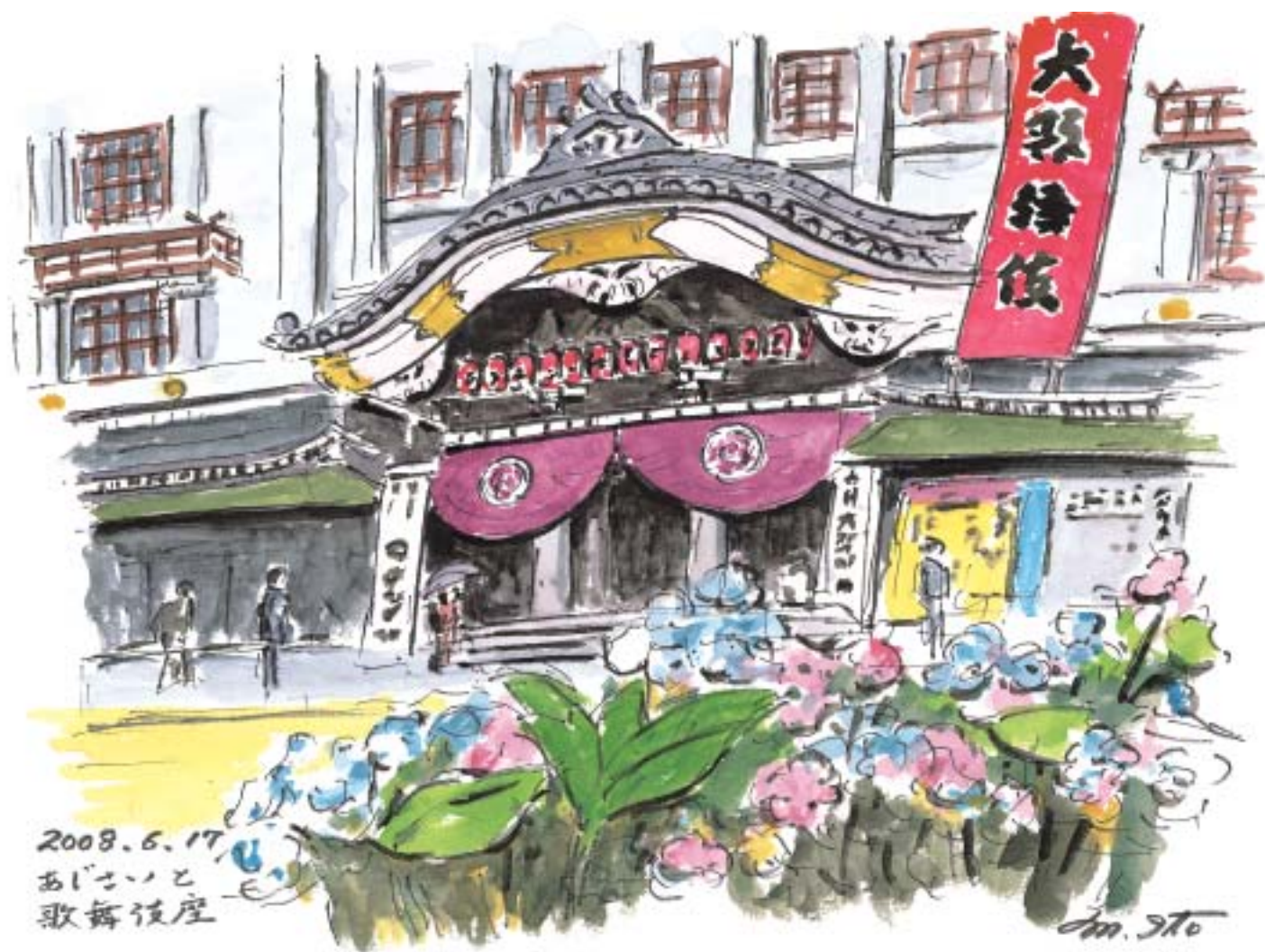
サインペン、水彩、F3



隅田川、吾妻橋 (2008.2)

サインペン、水彩、F3





あじさいと歌舞伎座 (2008.6)

サインペン、水彩、F3



ヒマラヤスギ、新宿御苑 (2008.7)

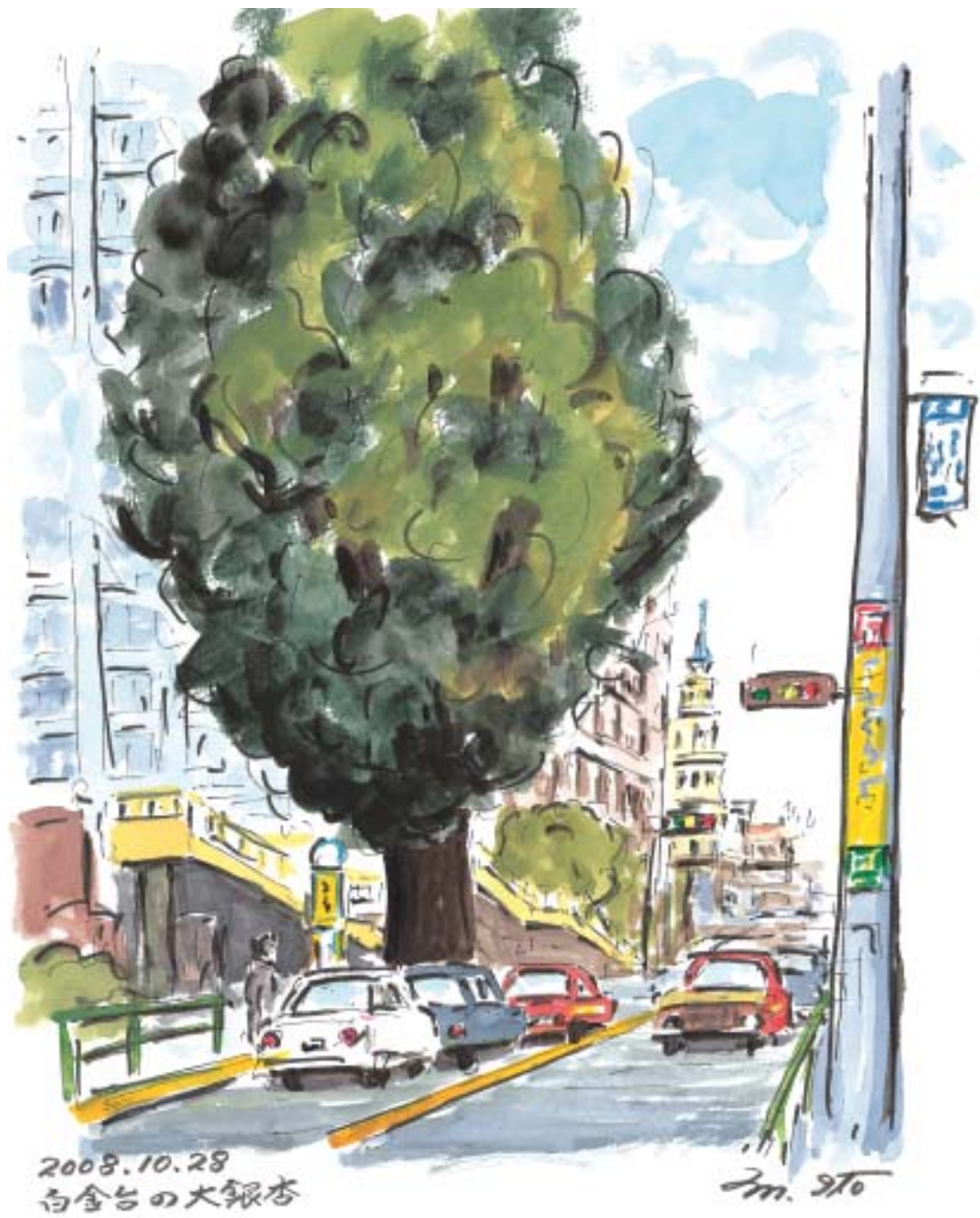
サインペン、水彩、F3





箱根、宮ノ下駅 (2008.9)

サインペン、水彩、F3



白金台の大銀杏 (2008.10)

サインペン、水彩、F3





2008.10.30  
雑司が谷, 御嶽坂

雑司が谷、御嶽坂 (2008.10)

サインペン、水彩、F3



日比谷公園、首かけ銀杏と松本楼 (2008.11)

サインペン、水彩、F3





仙台、青葉山より (2008.11)

サインペン、水彩、F3



仙台、定禅寺通 (2008.11)

サインペン、水彩、F3





学習院大学史料館 (2008.11)

サインペン、水彩、F3



駒沢公園の大コブシ (2008.11)

サインペン、水彩、F3





白金台プラチナ通のレストラン (2008.12)

サインペン、水彩、F3



ときわ大橋、伊豆松崎 (2008.12)

サインペン、水彩、F3





松崎伊那下神社の大銀杏 (2008.12)

サインペン、水彩、F3



伊豆、安良里港 (2008.12)

サインペン、水彩、F3





西伊豆、黄金崎 (2008.12)

サインペン、水彩、F3

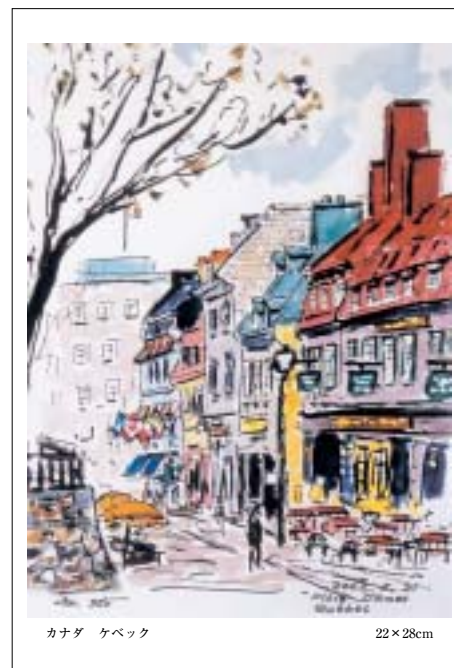
# 伊藤光男 水彩画展 “つれづれに” 案内状



左上：つれづれにⅠ (2000)

右上：つれづれにⅡ (2001)

右下：つれづれにⅢ (2002)







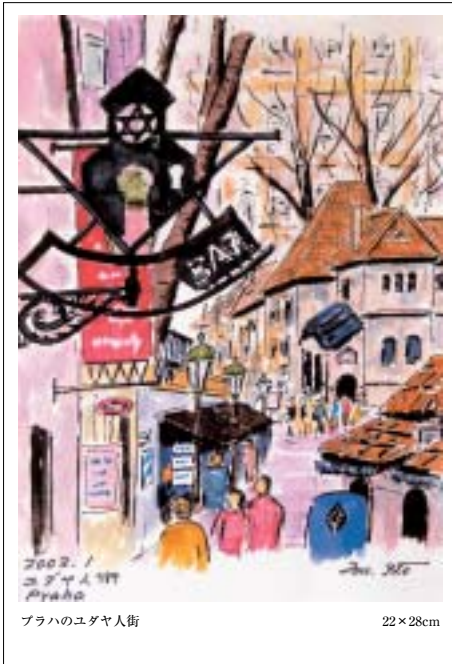
ベニス

22×28cm



スペイン バレンシア

22×28cm



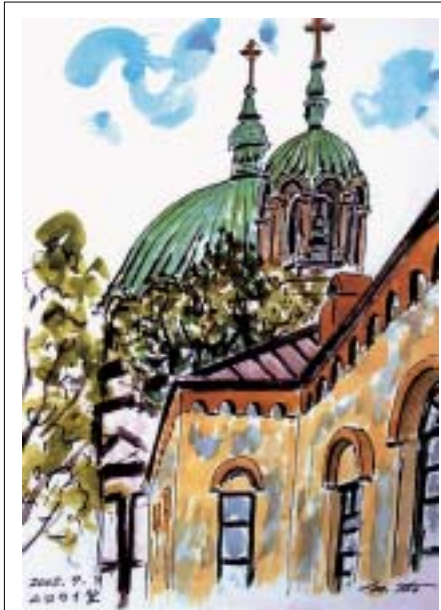
2002.1  
ユダヤ人街  
Praha  
ブラハのユダヤ人街

22×28cm

左上：つれづれにIV (2003)

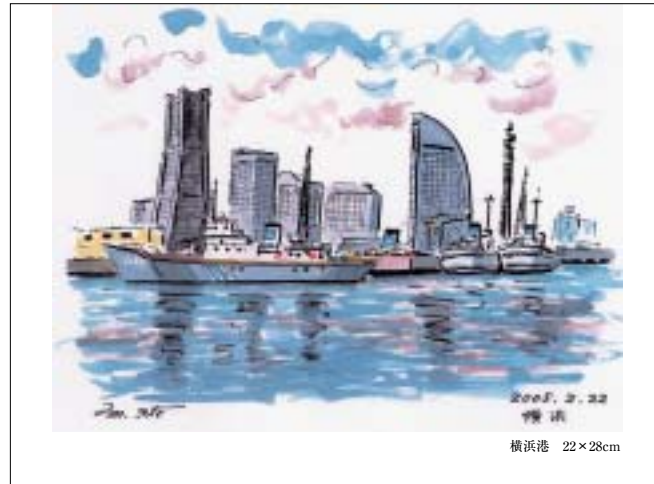
右上：つれづれにV (2004)

左下：つれづれにVI (2005)



ニコライ堂

24×33cm



横浜港 22×28cm

左上：つれづれにⅦ (2006)

右上：つれづれにⅧ (2007)

右下：つれづれにⅨ (2008)



相模川、清洲橋 22×28cm



## つれづれに その5 収録作品一覧

- 1 御茶ノ水駅前 (2006.1) サインペン、水彩、F 3
- 2 葛飾八幡宮 (市川市) の千本公孫樹 (2006.1)  
サインペン、水彩、F 3
- 3 旧磯野家住宅、小石川 (2006.2) サインペン、水彩、F 3
- 4 柴又帝釈天参道 (2006.7) サインペン、水彩、F 3
- 5 人形町 (2006.9) サインペン、水彩、F 3
- 6 銀座 (2006.9) サインペン、水彩、F 3
- 7 神保町 (2006.12) サインペン、水彩、F 3
- 8 世田谷ポロ口、代官屋敷前 (2007.1) サインペン、水彩、F 3
- 9 浅草 (2007.2) サインペン、水彩、F 3
- 10 新宿、甲州街道 (2007.2) サインペン、水彩、F 3
- 11 北千住、大黒湯 (2007.2) サインペン、水彩、F 3
- 12 渋谷、道玄坂下 (2007.2) サインペン、水彩、F 3
- 13 四谷見附 (2007.3) サインペン、水彩、F 3
- 14 千鳥ヶ淵、ボート乗り場 (2007.3) サインペン、水彩、F 3
- 15 樋口一葉旧居跡 (2007.4) サインペン、水彩、F 3
- 16 神田須田町、まつや (2007.4) サインペン、水彩、F 3
- 17 東大、本郷キャンパス (2007.4) サインペン、水彩、F 3
- 18 浅草ほうずき市 (2007.7) サインペン、水彩、F 3
- 19 東大農学部正門のシイノキ (2007.8) サインペン、水彩、F 3
- 20 小石川善光寺坂の棕の老樹、戦火の傷跡 (2007.9)  
サインペン、水彩、F 3
- 21 本郷一丁目の大クスノキ (2007.9) サインペン、水彩、F 3
- 22 仙台、広瀬川、霊屋橋 (2007.9) サインペン、水彩、F 3
- 23 山形県山寺 (2007.9) サインペン、水彩、F 3
- 24 元麻布、善福寺の樹齢700年のさかさ銀杏 (2007.11)  
サインペン、水彩、F 3
- 25 谷中六丁目、大雄寺の楠を背にした老舗和菓子屋 (2007.11)  
サインペン、水彩、F 3
- 26 谷中六丁目、大雄寺の楠 (2007.11) サインペン、水彩、F 3
- 27 谷中一丁目の路地のヒマラヤスギ (2007.11)  
サインペン、水彩、F 3
- 28 目黒不動尊の大銀杏 (2007.11) サインペン、水彩、F 3
- 29 紅葉のメタセコイア、小石川植物園 (2007.12)  
サインペン、水彩、F 3
- 30 東大工学部一号館前の大銀杏 (2007.12)  
サインペン、水彩、F 3
- 31 隅田川、佃大橋、佃島ビル群夜景 (2007.12)  
サインペン、水彩、F 3
- 32 東大安田講堂前庭の楠 (2008.1) サインペン、水彩、F 3
- 33 佃島、船溜り (2008.2) サインペン、水彩、F 3
- 34 隅田川、吾妻橋 (2008.2) サインペン、水彩、F 3
- 35 あじさいと歌舞伎座 (2008.6) サインペン、水彩、F 3
- 36 ヒマラヤスギ、新宿御苑 (2008.7) サインペン、水彩、F 3
- 37 箱根、宮ノ下駅 (2008.9) サインペン、水彩、F 3
- 38 白金台の大銀杏 (2008.10) サインペン、水彩、F 3
- 39 雑司が谷、御嶽坂 (2008.10) サインペン、水彩、F 3
- 40 日比谷公園、首かけ銀杏と松本楼 (2008.11)  
サインペン、水彩、F 3
- 41 仙台、青葉山より (2008.11) サインペン、水彩、F 3
- 42 仙台、定禅寺通 (2008.11) サインペン、水彩、F 3
- 43 学習院大学史料館 (2008.11) サインペン、水彩、F 3
- 44 駒沢公園の大コブシ (2008.11) サインペン、水彩、F 3
- 45 白金台プラチナ通のレストラン (2008.12)  
サインペン、水彩、F 3
- 46 ときわ大橋、伊豆松崎 (2008.12) サインペン、水彩、F 3
- 47 松崎伊那下神社の大銀杏 (2008.12) サインペン、水彩、F 3
- 48 伊豆、安良里港 (2008.12) サインペン、水彩、F 3
- 49 西伊豆、黄金崎 (2008.12) サインペン、水彩、F 3
- 50 個展“つれづれに I、II、III”の絵葉書  
サインペン、水彩、F 3
- 51 個展“つれづれに IV、V、VI”の絵葉書  
サインペン、水彩、F 3
- 52 個展“つれづれに VII、VIII、IX”の絵葉書  
サインペン、水彩、F 3

# 伊藤光男 略歴

1929年3月24日 北九州市若松区生まれ

学歴 1951年3月 九州大学理学部化学科卒

職歴 1951年5月 九州大学理学部助手  
1966年1月 東京大学物性研究所助教授  
1970年1月 東北大学理学部教授  
1992年4月 東北大学名誉教授  
1993年4月 岡崎国立共同研究機構  
分子科学研究所長  
1999年4月 岡崎国立共同研究機構長  
2001年4月 分子科学研究所研究顧問  
2005年4月 分子科学研究所特別顧問

専門 物理化学

受賞 1988年4月 日本化学会賞  
1989年5月 日本分光学会賞  
1997年4月 紫綬褒章  
2004年4月 瑞寶重光章

現住所 〒112-0012  
東京都文京区大塚3-3-14-402  
Tel. 03-3941-8150  
Eメール ; itomt@xd5.so-net.ne.jp

趣味 水彩スケッチ

1992年3月 画文集“思い出すまま”出版  
1997年5月 画集“つれづれに”出版  
2000年11月 アダージョ芦屋（兵庫県芦屋市）にて  
水彩画個展“つれづれにⅠ”  
2001年3月 葵丘（愛知県岡崎市）にて  
水彩画個展“つれづれにⅡ”  
2001年4月 画集“つれづれに”再出版  
2002年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅢ”  
2003年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅣ”  
2004年4月 画集“つれづれに その2”出版  
2004年7月 画文集“思い出すまま その2”出版  
2004年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅤ”  
2005年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅥ”  
2006年7月 画集“つれづれに その3”出版  
2006年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅦ”  
2007年6月 画集“つれづれに その4”出版  
2007年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅧ”  
2008年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅨ”  
2009年5月 画集“つれづれに その5”出版  
2009年10月 ギャラリーくぼた（東京京橋）にて  
水彩画個展“つれづれにⅩ”（予定）



## つれづれに その5

---

平成21年5月1日発行

**著者** 伊藤 光男

〒112-0012

東京都文京区大塚3-3-14-402

TEL (03) 3941-8150

**印刷所** ブラザー印刷株式会社

〒444-0834

愛知県岡崎市柱町福部池1-200

TEL (0564) 51-0651